

えぼしやま 烏帽子山(ジオサイト)

烏帽子山（えぼしやま）は、雲見地区にある標高 162mの山です。山の形が烏帽子の形に似ていることから名づけられました。

山体はかつて海底火山にあったマグマの通り道が地上に現れた火山の根であり、伊豆半島ジオパークにおける松崎町のジオサイトとなっています。

山頂には、磐長姫命（いわながひめのみこと）を祭神とする雲見浅間神社があり、本殿の南側にある大岩には 1 畳ほどの広さの展望台が設置されていて、南側には千貫門、北西に駿河湾越しの南アルプス、北には堂ヶ島と富士山などを望むことができます。

「浅間」の名がついた神社は富士山の女神・木花咲耶姫命（このはなさくやひめのみこと）を祀ることが多いですが、雲見浅間神社では姉の磐長姫命を祀っています。醜女だが長寿の徳を持つこの女神は、美人で繁栄の徳を持つ妹に嫉妬しているとされ、地元雲見では、「この山で富士山を褒めると怪我をする」などの言い伝えがあります。

山頂からの眺望



山頂からの眺望(南側)



牛頭天王付近からの眺望(拝殿の右方面の展望地)



中之宮からの眺望



○住 所

松崎町雲見 386-2（雲見浅間神社）

○アクセス

東海バス「雲見温泉」下車、徒歩約 4 分で参道入口

○駐車場

- ・参道入口付近に、雲見浅間神社参拝用の駐車場（数台駐車可）があります。
- ・漁港のスロープを利用した駐車場（夏期期間は有料）も近くにあります。

○雲見浅間神社へのアクセス

参道入口から約 130 段の石段の上に拝殿、その先の急な約 320 段の石段の上に中之宮があります。その上部に山道があり、山頂に本殿があります。

急な階段や石だらけの山道もあり、登るのは大変ですが、片道 20 分程で山頂まで登れます。

○その他

- ・参道入口にトイレがあります。
- ・拝殿には、御朱印が用意されています。また、佐藤甚三（入江長八の弟子）の漆喰鰻絵が奉納され、飾られています。

参道入口の看板



本殿への石段(320 段)

